

□ 要請番号 (JL50623A08)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
エチオピア	G182 小学校教育		個別	新規	2年	・ 2024/1 ・ 2024/2 ・ 2024/3



【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育省

2) 配属機関名 (日本語)

ベヘレエチオピア小学校

3) 任地 (アディスアベバ) JICA事務所の所在地 (アディスアベバ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (徒歩 で 約 0.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

首都アディスアベバのアラダサブシティにある公立小学校。生徒数約820名の中規模校であり、情操教育教師数は4名。エチオピアの小学校はGrade1～Grade8の8年制(小学校1年～中学校2年に相当)で概ね7～14歳の生徒が在籍しており、Grade6までは授業には現地公用語であるアムハラ語が用いられ、Grade7からは英語が使用されている。昨年までのカリキュラムでは体育・音楽・図工を一人の教師が教えていましたが、新カリキュラムでは音楽・図工と体育は別教師が担当するようになった。同校からのJICA海外協力隊の要請は今回が初めてとなる。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

情操教育教師の多くはカリキュラムに情操教育が取り入れられる前の教育課程を卒業しているため情操教育に関する知識や経験が不足しており、教師間で教育レベルに差があることが課題となっている。さらに教材不足や理論重視の教育方法が主流であるという課題もあり、カリキュラムが頻繁に変更になるというエチオピア教育環境と相まって現場の教師は質の高い情操教育を提供することが難しい状況となっている。そこで隊員には生徒参加型の日本の指導方法の紹介や教材の作成などを通じて同僚教師の情操教育授業の質を向上させることが期待されている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 小学校5年生～中学校2年生に相当する生徒を対象にし、同僚とともに音楽・図工の授業を行う。
- 同僚を対象に下記の内容に関する指導、および研修会を実施する。
 - 現地の材料を使った教材の作成
 - クラスマネジメントスキル
 - 日本のカリキュラムと指導方法

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

民族楽器、ピアノ、マーカー、一般的な文房具など

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚

情報教育教員:4名(女性4名、20～40代)

活動対象者
Grade5～8の生徒約190名
約45人/クラス

5) 活動使用言語	6) 生活使用言語	7) 選考指定言語
英語	その他	英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：(小学校教諭)	[学歴]：(大卒)教育学 備考：配属先学歴レベルとの調和のため
[性別]：() 備考：	[経験]：(教員経験)2年以上 備考：同僚への指導が必要のため

任地での乗物利用の必要性
不要

【地域概況】

[気候]：(温暖冬季少雨気候)	気温：(9～27℃位)	[電気]：(不安定)
[通信]：(インターネット可)	電話可 無線)	[水道]：(安定)

【特記事項】

エチオピアの小学校ではGrade1～6はアムハラ語、Grade7～8は英語で授業を行うため、活動使用言語もそれに準ずる。生活使用言語はアムハラ語。アムハラ語は赴任後の現地訓練にて学習する。水道は安定しており、電気は毎日1時間程度停電。